

第3章 甲州市観光の理念と目標



1. 基本理念

観光は地域経済の活性化やまちづくり、産業振興を牽引する役割が期待される戦略的な産業となっています。地域資源を見つめ直し、魅力を発見・創出し、多くの人々に知ってもらい、訪れてもらうことが地域の活性化に繋がります。

本市は自然、文化、歴史、産業といった固有の地域資源が豊富にあり、これらを活用した観光プログラムを企画・実施し、地域が主体となって総合的なまちづくりとして取り組む「観光まちづくり」を推進します。そのために以下を基本理念に定めます。

みんなでつくる・みんなが集う・観光のまち

2. 基本目標

平成20年3月に策定した第1次甲州市総合計画では「豊かな自然 歴史と文化に彩られた果樹園交流のまち 甲州市」を将来像に掲げています。本計画においても、このまちづくりの将来像の実現に向けて施策を構築します。そのために以下を基本目標に定めます。

- 基本目標 1 甲州市観光による地域ブランドの育成
- 基本目標 2 甲州市観光の質的向上と満足度の向上
- 基本目標 3 観光地としてのプレゼンスの向上

プレゼンス：存在感・何かがあるという印象

3. 基本施策

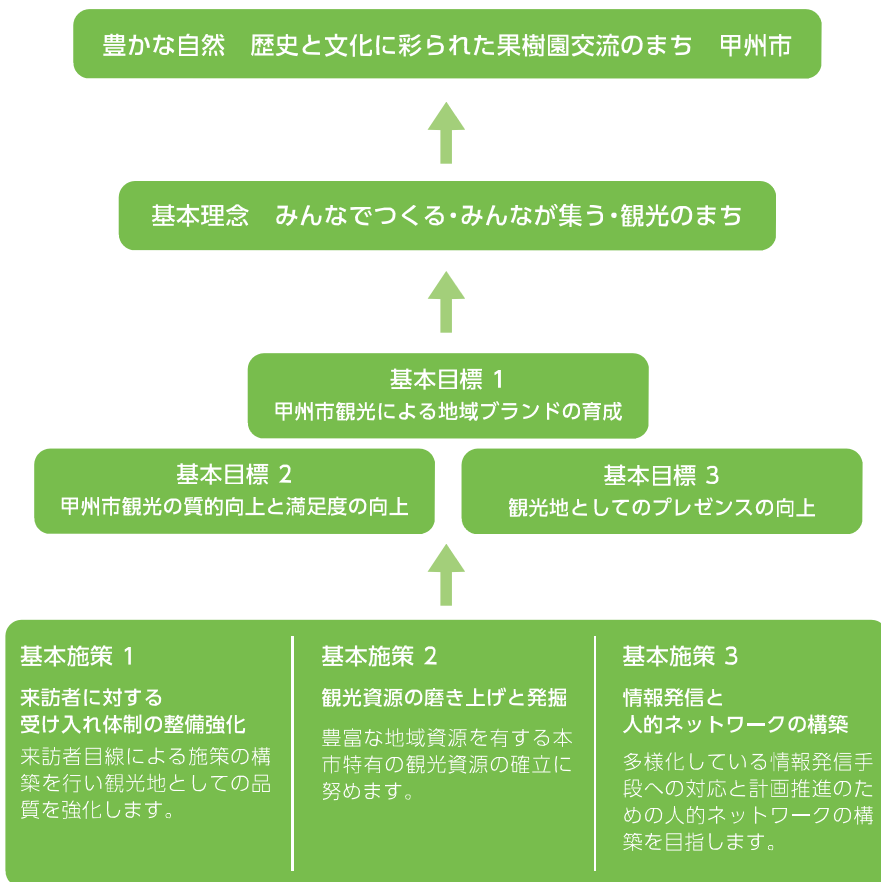
基本目標の達成に向けて施策の方向性を下記に定めます。

基本施策1は来訪者目線による施策を推進することにより、観光地としての品質を強化します。基本施策2は豊富な地域資源を有する本市特有の観光資源の強化・連携に努め、観光地としての価値を高めます。また、基本施策3については、多様化している情報発信手段への対応と、計画推進のための人的ネットワークの構築を目指します。

基本施策 1 来訪者に対する受け入れ体制の整備強化

基本施策 2 観光資源の磨き上げと発掘

基本施策 3 情報発信と人的ネットワークの構築



4. 観光振興計画の目標数値

(1) 観光客入込数



(2) 観光ボランティアガイド数

